

生命保険会社の破綻処理の概要

	日産生命(相)	東邦生命(相)	第百生命(相)	大正生命(株)	千代田生命(相)	協栄生命(株)	東京生命(相)	大和生命(株)
○手続	保険業法に基づく破綻手続き	保険業法に基づく破綻手続き	保険業法に基づく破綻手続き	保険業法に基づく破綻手続き	会社更生手続	会社更生手続	会社更生手続	会社更生手続
○破綻処理の開始日	H9.4.25 業務停止 同日 管理命令	H11.6.4 業務停止 H11.6.5 管理命令	H12.5.31 業務停止 H12.6.1 管理命令	H12.8.28 業務停止 H12.8.29 管理命令	H12.10.9 手続開始申立 H12.10.13 手続開始決定	H12.10.20 手続開始申立 H12.10.23 手続開始決定	H13.3.23 手続開始申立 H13.3.31 手続開始決定	H20.10.10 手続開始申立 H20.10.17 手続開始決定
○債務超過額(a)-(b)	約3,029億円 (H9.5 末時点)	約6,500億円 (H11.9 末時点)	約3,177億円 (H12.9 末時点)	約365億円 (H12.8 末時点)	約5,950億円 (H12.10.13 時点)	約6,895億円 (H12.10.23 時点)	約731億円 (H13.3.31 時点)	642億円 (H20.10.17 時点)
資産(a)	18,227億円	21,900億円	13,000億円	1,545億円	22,330億円	37,250億円	6,900億円	1,950億円
負債(b)	21,256億円	28,400億円	16,176億円	1,910億円	28,280億円	44,145億円	7,632億円	2,592億円
○受け皿保険会社	プルデンシャル生命	AIG エジソン生命	マニユライフ生命	大和生命	AIG スター生命	ジブラルタ生命	T&D フィナンシャル生命	ジブラルタ生命
○保険契約者保護機構による資金援助額(注1)	2,000億円	3,813億円	1,450億円	267億円	0円	0円	0円	277億円
○契約条件の変更等								
責任準備金等の縮減	削減ゼロ	原則90%に削減	原則90%に削減	原則90%に削減	原則90%に削減	原則92%に削減	削減ゼロ	原則90%に削減(注2)
予定利率	2.75%に引下げ	1.5%に引下げ	1.0%に引下げ	1.0%に引下げ	1.5%に引下げ	1.75%に引下げ	2.6%に引下げ	1.0%に引下げ
○救済実施日	H9.10.1 契約移転	H12.3.1 契約移転	H13.4.2 契約移転	H13.3.31 契約移転	H13.4.20 株式会社化 営業再開	H13.4.3 営業再開	H13.10.19 株式会社化 営業再開	H21.6.1 営業再開

(注1) 保険契約者保護機構によるセーフティネットにより、契約者は原則として、責任準備金の90%までが保障されることとなっている。

(注2) 破綻前5年間の平均予定利率が3%超の高予定利率契約については、10%以上の削減が行われる(補償率を決める計算式は $90\% - \{(予定利率 - 基準利率 3\%) \times 5 \div 2\}$)。